

青少年奉仕部門



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

2021-22 RD2780青少年奉仕委員長 岡田英城 (横須賀RC)

五大奉仕部門 (標準ロータリークラブ定款 第6条)

奉仕の第一部門	クラブ奉仕	1905年
奉仕の第二部門	職業奉仕	1905年
奉仕の第三部門	社会奉仕	1923~1927年
奉仕の第四部門	国際奉仕	1928年
奉仕の第五部門	青少年奉仕	2010年

- 奉仕の第五部門である青少年奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである。

ロータリーのプログラム (ロータリー章典2020.01第41条)

41.010.	インターアクト
41.020.	国際共同委員会
41.030.	新世代交換
41.040.	ローターアクト
41.050.	ロータリー地域社会共同隊 (RCC)
41.060.	ロータリー友情交換
41.070.	ロータリー青少年交換
41.080.	ロータリー青少年指導者育成プログラム

運営費用

- 青少年奉仕は国際ロータリーのプログラムなので、運営費用は参加クラブ、及び、地区資金・地区事業費で負担する。

- 新世代助成金 @2,500 × 地区会員数
- 地区事業費の一部

運営経費(案)

- インターアクト @4,200,000
- ローターアクト @500,000
- ロータリー青少年交換 @5,000,000
- ロータリー青少年指導者育成プログラム @30,000
- 日本青少年交換維持協力金 @200 × 地区会員数
- ライジエム保険等 @200,000

2020-21年度 青少年奉仕委員会予定事業

□ 2022.03.21 地区大会2日目 新世代交流会

※ 参加団体は下記の通り

- ロータリープログラム（インターアクト・ローターアクト・青少年交換学生）
- ロータリー財団プログラム（ロータリー財団奨学生・平和フェロー）
- ロータリー米山奨学プログラム（ロータリー米山奨学生）
- ロータリー学友会
（インターアクト学友会・ローテックス学友会・ロータリー財団学友会・米山奨学学友会）

役割と責務 青少年保護 危機管理

- 青少年保護と危機管理の観点から、ロータリー関連の活動では、青少年の安全確保が最優先されます。委員会委員とボランティアは全員、ボランティア誓約書の提出をお願いいたします。
- ボランティア誓約書（別紙参照）
- 効果的な青少年奉仕プログラムは、リーダーの役割を担う熱意あるロータリアンにかかっています。その役割は地区やクラブにより異なりますが、すべてのリーダーが青少年に関して地区とクラブの責務の分担をはっきりと理解してはなりません。クラブの委員会構成を地区の委員会と同様にすることで、コミュニケーションと管理運営がしやすくなります。成功に必要な共通の責務は以下の通りです。地区国際ロータリーの地区認定プロセスを通じて、地区はクラブが青少年奉仕プログラムに参加できるように管理運営の方針と手順を定め、実施します。このため、プログラム指針を熟知し、認定要件が順守されているかどうかを確認する必要があります。
 - ・適切な活動が行われるように、クラブと地区の青少年奉仕プログラムを支援します。
 - ・責務が地区やクラブのほかの役員に委任されていても、必要であれば介入してプログラムを直接管理することもあります。